

令和6年度 医療事故等の包括公表について

徳島県病院局では、病院運営と医療の透明性を高め、県民の医療に対する信頼の確保と医療現場の安全管理に資することを目的として、「徳島県立病院医療事故等公表基準」を定め、県立病院で発生した医療事故等について「徳島県立病院医療安全対策委員会」に諮り、年1回、公表しております。

令和6年度の医療事故等について、「公表基準」の規定に基づき、次のとおり公表いたします。

これらの報告された事例は、医療安全対策を進める上での貴重なデータとなります。医療事故等の原因分析や再発防止策の検討を行い、「徳島県立病院医療安全対策委員会」の評価・提言をいただき、今後の医療事故防止への取組につなげていくこととしています。

1 インシデント・アクシデント報告件数

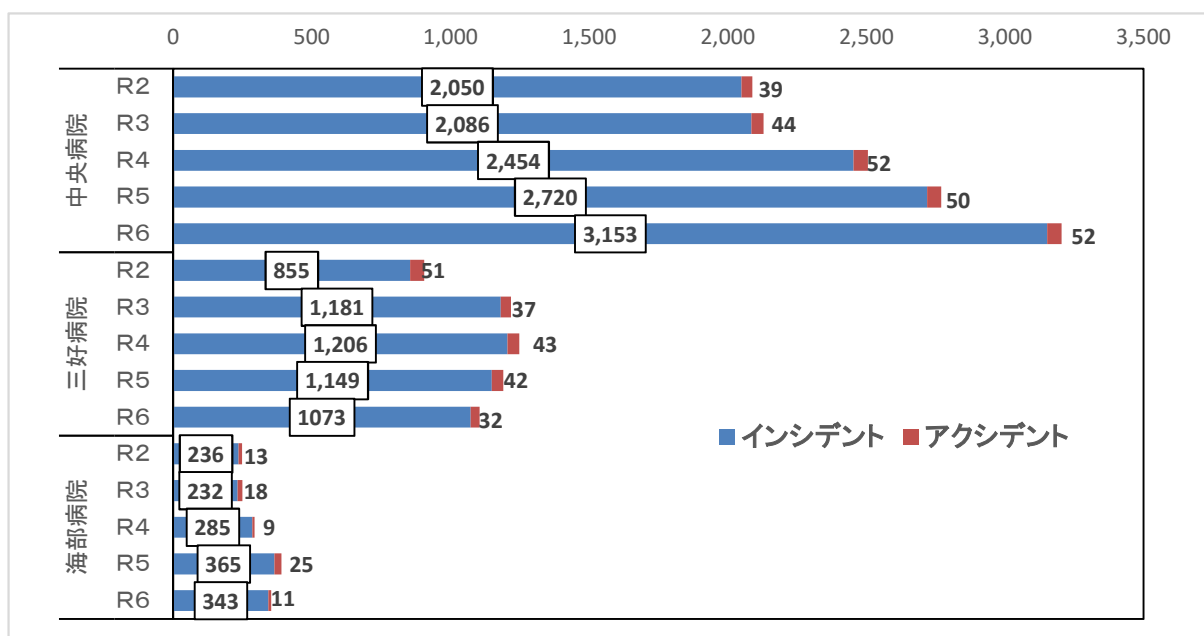
- ・令和6年度の報告件数は、全体で4,664件であり、前年度に比べ313件の増加となった。
- ・報告件数に占める割合はインシデントが約98%、アクシデントは約2%ある。

○報告件数の推移(令和2年度～令和6年度)

(単位:件)

年度	総件数	対前年度増減	内 訳			
			インシデント	対前年度増減	アクシデント	対前年度増減
R2	3,244	△ 16	3,141	△ 38	103	22
R3	3,598	354	3,499	358	99	△ 4
R4	4,049	451	3,945	446	104	5
R5	4,351	302	4,234	289	117	13
R6	4,664	313	4,569	335	95	△ 22

○病院別インシデント・アクシデント報告件数(令和2年度～令和6年度)



【インシデント】

患者に被害を及ぼすことはなかったが、日常診療の現場で“ヒヤリ”としたり、“ハッ”とした経験を有する事例。

【アクシデント(医療事故)】

医療の全過程において発生するすべての人身事故で、死亡、生命の危険、病状の悪化等の身体的被害及び苦痛、不安等の精神的被害が生じた場合。医療従事者の過誤、過失の有無を問わず、不可抗力的な事故も含む。

2 従事者別報告件数の状況

・従事者別報告件数では、看護師が約77%でその大半を占め、医師が約11%、その他の職種が約12%である。

従事者別件数	令和6年度				令和5年度				増減
	インシデント	アクシデント	計	構成比	インシデント	アクシデント	計	構成比	
医師	486	36	522	11.2%	329	37	366	8.4%	156
看護師	3,535	55	3590	77.0%	3,411	74	3,485	80.1%	105
薬剤師	134	0	134	2.9%	136	0	136	3.1%	△ 2
検査技師	79	0	79	1.7%	77	1	78	1.8%	1
放射線技師	67	1	68	1.5%	68	0	68	1.6%	0
管理栄養士・調理師	48	0	48	1.0%	40	0	40	0.9%	8
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・視能訓練士	61	3	64	1.4%	74	3	77	1.8%	△ 13
臨床工学士	20	0	20	0.4%	10	1	11	0.3%	9
事務	56	0	56	1.2%	35	0	35	0.8%	21
その他	83	0	83	1.8%	54	1	55	1.3%	28
計	4,569	95	4,664	100%	4,234	117	4,351	0.0%	313

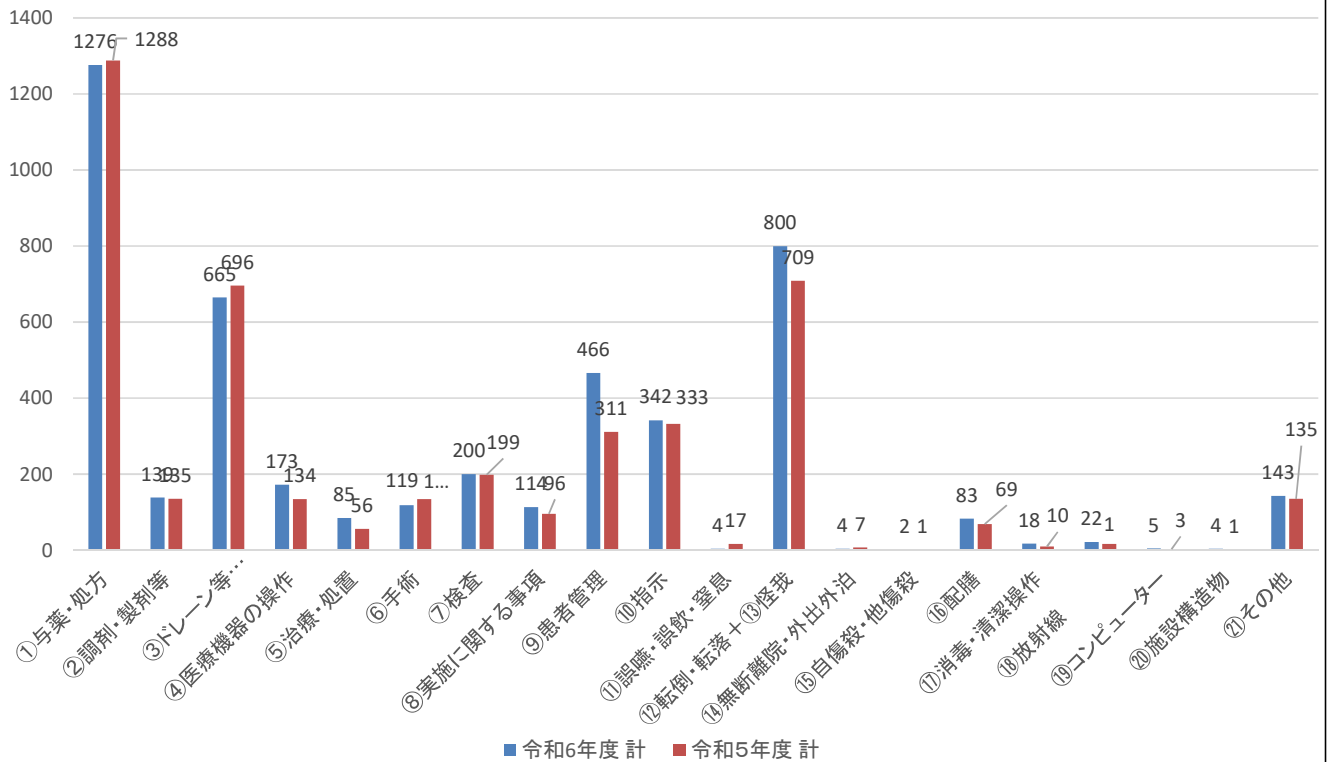
3 行為別報告件数の状況

・行為別報告件数では、「与薬・処方」が1,276件(約27%)、「転倒・転落」が731件(約16%)、「ドレーン等チューブ類の管理」が665件(約14%)で、これらの占める割合が高くなっている。

行為別件数	令和6年度				令和5年度				増減
	インシデント	アクシデント	計	構成比	インシデント	アクシデント	計	構成比	
①与薬・処方	1,261	15	1,276	27.4%	1,276	12	1,288	29.6%	0
②調剤・製剤等	138	1	139	3.0%	135	0	135	3.1%	4
③ドレーン等 チューブ類の管理	659	6	665	14.3%	680	16	696	16.0%	△ 31
④医療機器の操作	168	5	173	3.7%	132	2	134	3.1%	39
⑤治療・処置	69	16	85	1.8%	40	16	56	1.3%	29
⑥手術	108	11	119	2.6%	120	14	134	3.1%	△ 15
⑦検査	200	0	200	4.3%	195	4	199	4.6%	1
⑧実施に関する事項	113	1	114	2.4%	96	0	96	2.2%	18
⑨患者管理	464	2	466	10.0%	304	7	311	7.1%	155
⑩指示	340	2	342	7.3%	333	0	333	7.7%	9
⑪誤嚥・誤飲・窒息	1	3	4	0.1%	13	4	17	0.4%	△ 13
⑫転倒・転落	700	31	731	15.7%	669	40	709	16.3%	59
⑬怪我	68	1	69	1.5%					
⑭無断離院・外出外泊	4	0	4	0.1%	7	0	7	0.2%	△ 3
⑮自傷殺・他傷殺	2	0	2	0.0%	1	0	1	0.0%	1
⑯配膳	83	0	83	1.8%	68	1	69	1.6%	14
⑰消毒・清潔操作	18	0	18	0.4%	9	1	10	0.2%	8
⑱放射線	21	1	22	0.5%	17	0	17	0.4%	5
⑲コンピューター	5	0	5	0.1%	3	0	3	0.1%	2
⑳施設構造物	4	0	4	0.1%	1	0	1	0.0%	3
㉑その他	143	0	143	3.1%	135	0	135	3.1%	8
計	4,569	95	4,664	100%	4,234	117	4,351	100%	313

※R5年度までは転倒・転落・怪我でまとめて公表。

行為別インシデント・アクシデント報告件数



令和6年度 行為別アクシデント報告 構成割合

